部長会議付議事案書(報告)

(令和2年5月7日) 提案課名 財政課 報告者名 岩渕 哲朗

事案名

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う事業の執行について

資料

無

有

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年4月23日付けの月例経済報告では、国内の景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況にあるとされています。

提案趣旨

本市においても、市民生活や経済活動が甚大な影響を受けており、市税が大幅に減収し、厳しい財政運営に直面することは明らかです。

そこで、リーマンショック時の状況を踏まえ、今後の緊急経済対策や令和3年度 以降の財源確保に向けた事業の執行について、現状を報告するとともに、各部局に 検討を求めるものです。

- 1 リーマンショック前後の決算及び令和2年度当初予算の状況(資料1のとおり)
- (1) 市税等

平成21年度から22年度の2年間で20.8億円減収し、現在に至るまでほぼ横ばいの状況が続いています。なお、21年度は不足する財源を補填するため財政調整基金7.5億円を繰り入れました。

(2) 普通交付税

市税減収の影響により、平成21年度には6年振りに財政力指数が1.0を下回り、普通交付税の交付団体となっています。これに伴い、臨時財政対策債の借入額も20億円を超えるようになりました。

概

(3) 扶助費

要

平成21年度をピークに人口減少に転じていますが、扶助費は増加傾向にあり、中でも、生活保護費が景気の影響に左右されます。

(4) 建設事業

リーマンショック後、建設事業費は減額傾向になりました。

- 2 執行停止(検討中を含む)、先送りが可能な事業(資料2のとおり)
- (1) イベント等

ア 事業数 14事業 イ 金 額 24,103千円

(2) 建設事業

ア 事業数 4事業 イ 金 額 57,915千円

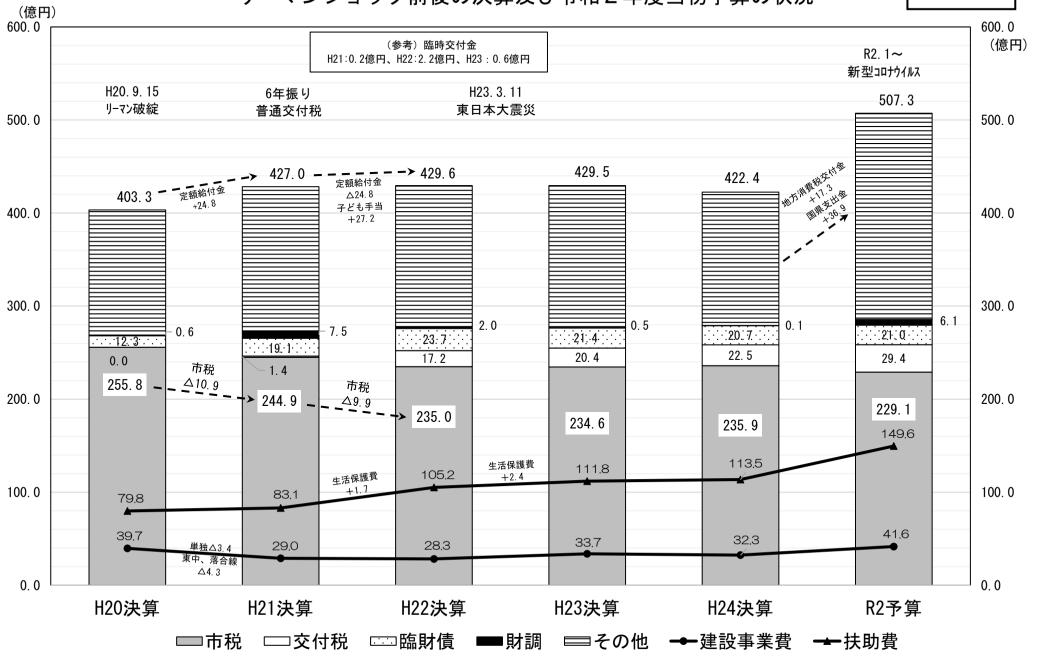
1 令和2年4月9日 庁内各課等に対し、地域安全課、総合政策課との連名により、「新型コロナウイ 経 ルス感染症への対応に係る財政支出及び課題等について」を照会 2 令和2年4月17日 渦 庁内各課等に対し、「新型コロナウイルス感染症対策に伴う令和2年度予算にお ける執行停止可能事業の抽出等について」を照会

今後の進め方

- 1 「3密(密集、密閉、密接)」を伴うイベント等は、新型コロナウイルス感染症 対策本部会が定める方針に従い、中止や延期についての検討を行う。
- 2 市単独の工事については、市内経済への影響に配慮しつつ、故障している設備の 更新など緊急性のあるものを除き、市民の日常生活に大きく影響を及ぼさないもの について、執行の停止や工事規模の縮小などについての検討を行う。

資料 1

リーマンショック前後の決算及び令和2年度当初予算の状況



令和2年度執行停止(検討中を含む)、先送りが可能な事業一覧

1 イベント等事業

No.	課等名	事業名等	予算額 (千円)	備考
1	市民活動支 援課	市民の日事業費	3, 184	市民の日運営委員会で中止検 討
2	防災課	防災会議・地震災害警戒本 部運営費	121	地域防災計画改定に係る会議 を書面開催
3	防災課	防災訓練費	3, 150	自治会連合会と中止検討
4	生涯学習課	生涯学習推進費	380	報徳サミット開催の有無により市民ツアーを中止
5	生涯学習課	広域連携中学生交流洋上体 験研修事業費	4, 926	1市4町1村と東海大学と中止検 討
6	生涯学習課	文化財普及啓発経費	131	ミュージ アムさくら塾の一部中止、相模ささら踊り大会の中止
7	生涯学習課	公民館活動費	120	果海大学の教員及び学生のホ ランティア派遣の中止
8	スポーツ推 進課	スポーツ推進委員連絡協議 会運営費	15	スポーツ推進委員連合会関東 大会の中止
9	スポーツ推 進課	スポーツ大会実施経費	900	チャレンジデー、武道祭、 ボッカ駅伝の中止
10	スポーツ推 進課	オリンピック・パラリン ピック推進事業費	150	パラリンピック肌ルフェス
11	文化振興課	文化団体協議会補助金	108	関連事業の中止検討
12	文化振興課	文化推進事務費	15	秦野美術協会展の中止検討
13	文化振興課	都市交流事業費	1, 797	英語村中学生派遣、坡州市交 流事業の中止検討
14	地域共生推 進課	戦没者遺族支援事業費	76	県追悼式の中止
15	健康づくり 課	健康づくり運動事業費	6	春風ウォークの中止
16	環境共生課	くずはの広場管理運営費	4	春のつどいの中止
17	環境資源対 策課	美化推進費	1, 533	市内一斉美化清掃の中止検討
18	環境資源対 策課	リサイクル推進事業費	9	廃棄物減量活動等説明会の中 止検討
19	観光振興課	丹沢まつり補助金	3,000	丹沢まつりの中止
20	選挙管理委 員会事務局	選挙管理委員会経費	120	全国市区選挙管理委員会連合 会関東支部総会等の中止
21	学校教育課	事務局管理費	120	フッ化物塗布事業の中止

No.	課等名	事業名等	予算額 (千円)	備考
22	学校教育課	小学校教育費	1, 413	学校農園運営指導の中止、音 楽会の中止検討
23	学校教育課	児童健康管理経費	755	
24	学校教育課	中学校教育費	802	学校農園運営指導の中止、音 楽会の中止検討
25	学校教育課	生徒健康管理経費	832	
26	消防総務課	常備消防事務費	154	救助大会の中止
27	警防課	操法大会事業経費	282	県消防操法大会の中止
	合 計	14課	24, 103	

2 建設事業

No.	課等名	事業名等	予算額 (千円)	備考
1	観光振興課	震生湖周辺整備事業費	6, 165	湖畔散策道整備について、整備途中区間のみの施工にとどめ、新たに整備する区間は、次年度へ先送りが可能
2	観光振興課	大倉高原周辺観光振興事業 費	13, 680	地権者との調整ができている ハイキングコースの施工にとど め、大倉高原山の家の解体は、 次年度へ先送りが可能
3	教育総務課	小学校トイレ快適化第二次 整備事業費	15, 660	既設の和式トイレの利用が可能であり、次年度へ先送りが可
4	教育総務課	中学校トイレ快適化第二次 整備事業費	22, 410	
	合 計	2課	57, 915	

総合計 15課	82, 018
---------	---------

部長会議付議事案書(報告)

(令和2年5月7日)

提案課名 地域共生推進課、産業振興課

、佐藤 伸一 報告者名 安川 正幸

事案名

プレミアム付商品券事業の実績報告について

資料 無

消費税・地方消費税率の引上げが、市民税非課税者・子育て世帯の消費に与える影響を 緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、国庫補助事 業(補助率10/10)によりプレミアム付商品券事業を実施しました。

本年3月31日で事業が終了したため報告するものです。

事業対象者数等

- (1) 事業対象者(28,945人)
 - ア 市民税非課税者 (課税者の被扶養者、生活保護受給者等を除く) 25,564人···· (うち申請者数 11,764人···· (B)(申請率:約46.0%(B)(A))
 - イ 子育て世帯主 (H28.4.2~R元.9.30生までの子がいる世帯の世帯主) 3,381人
- (2) 購入引換券交付者数 (購入対象者数) 15,093人

2 商品券の内容

概

500円券10枚綴り(5,000円分)を4,000円で販売。

購入上限額

要

券面額25,000円 (購入額20,000円) プレミアム率25%

- 4 商品券販売状況等
- (1) 商品券販売冊数及び販売額 5 3, 3 5 8 冊 (販売額266, 790, 000円 (53, 358冊×5, 000円) … (C))
- 商品券購入率 (2)

7 0.7% (53,358冊÷(15,093人×5冊))

- 商品券取扱い店舗数 (3)
 - 500店舗
- 商品券利用額及び利用率 (4)

	265,945,500円···⑩ (利用率:約99.7% (⑩/ⓒ))					
	令和元年 7月 1日	購入引換券交付申請書の発送(申請受付開始)				
	10日~19日	申請書作成会の開催(全公民館)				
	8月27日~29日	商品券取扱い店舗向け説明会(文化会館ほか)				
	9月24日	購入引換券の発送(市民税非課税者、子育て世帯主)				
	10月 1日	プレミアム付商品券販売開始(9/25~先行販売)				
経過	18日、21日	未申請者向け申請勧奨チラシの発送				
	28日~30日	未申請者向け申請書作成会の開催(3公民館)				
	12月 6日	未申請者向け申請勧奨チラシの発送				
	27日	購入引換券交付申請期限				
	令和2年 1月31日	プレミアム付商品券販売終了				
	2月29日	プレミアム付商品券利用終了				
	3月31日	事業終了 (精算)				

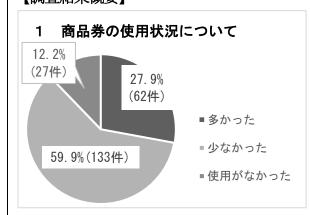
【参考1】事務の内容及び執行額について

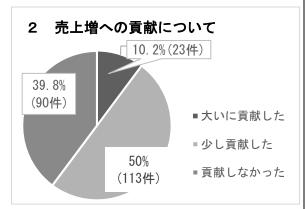
補助区分	事務の内容	執行額	備考
	申請書作製等委託業務	4,859,495円	
	労働者派遣委託業務	8,917,948円	
	実行委員会補助金(計66,728,900円	月)	
事務費	実行委員会委託業務 (商品券作製·回収、換金等)	64, 965, 630円	JTB、タウンニュース委託分
子切兵	商品券販売業務(販売手数料)	1,685,600円	@50円/冊×33,712冊 (中栄信用金庫販売分)
	事務諸費	77,670円	
	その他事務費	12, 028, 589円	申請書等郵送料等
	事務費計···A	92, 534, 932円	
事業費	商品券プレミアム分…B	53, 189, 100円	265, 945, 500円×0. 2
	補助対象計(A+B)	145, 724, 032円	補助率10/10

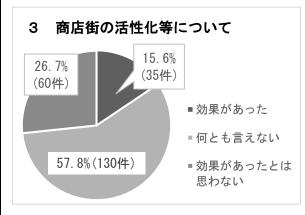
【参考2】取扱店アンケート調査結果について

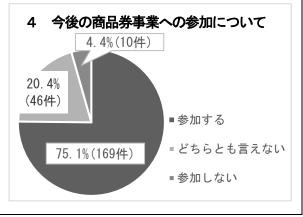
調査期間	令和2年3月18日から3月31日		
調査対象	プレミアム付商品券事業に参加した500事業所		
調査方法	A4用紙1枚のアンケート用紙を、調査対象事業所に郵送		
回収結果	回答数226事業所(回収率45.2%)		

【調査結果概要】









部長会議付議事案書 (報告)

(令和2年5月7日) 提案課名 観光振興課 報告者名 磯﨑 篤

				山 //5		
事案名		「ヤビ	ツレストハウス(仮称)」の運営方法等について	資料無		
	776-	4004	としては十分は一般を表生しても、12つでは、1	11-12		
提	半月	文30年度	きから地方創生推進交付金を活用し、事業内容などの検討を進	めてきた		
提案趣旨	観光	観光拠点施設「ヤビツレストハウス(仮称)」について、令和2年4月21日の政策				
配	全議 社	ておいて	運営や運営事業者の選定方法を決定したため報告するもので	→		
	A HX		EL LELT THE COLLEGE OF	7 0		
	٦	アビツレン	ストハウス(仮称)」の運営方法等			
概	1 j	重営方式に	こついては、建物賃貸借契約とする。			
	2 i	工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	者の選定方法については、公募型プロポーザル方式とする。			
		,,,,,,,		H 3 - 15 - 3		
要	3 名称については、秦野市ヤビツ峠周辺活性化協議会や公募により広く意見を					
	て検討する。					
	平成 2	29年度	「(仮称)ヤビツ山荘の再築と取組について」政策決定。			
			(平成30年1月11日)			
Ser.	平成:	3 0年度	秦野市ヤビツ峠周辺活性化協議会(3回開催)において、	事業計画		
経	.,,,		及び観光拠点施設の方向性について検討。	2 2/4///		
	<u></u> Δ∓πΞ	二年由				
過	令和元年度 令和2年度工事発注のための実施設計(業務委託)を実施 素野市ヤビツ峠周辺活性化協議会(2回開催)において、			-		
				争未四		
			容、運営方法及び観光拠点施設の機能について検討。			
	令和:	2年度	政策会議において、運営や運営事業者の選定方法を決定。			
	令和:	2年5月	議員連絡会に報告			
			令和2年度第1回秦野市ヤビツ峠周辺活性化協議会			
			(施設の運営事業者の選定・運営方法、広報宣伝等について	協議)		
今後の進め方			選定方法を含む施設の名称検討(~11月まで)			
の進	"	6月	入札方式による工事着工			
め 方		8月	公募型プロポーザル方式による運営事業者の募集開始			
	11	11月	運営事業者決定			
	令和:	3年1月	整備工事完成			
	IJ	3月	オープン、竣工式			

ヤビツレストハウス(仮称)の整備内容について

- 主要用途 飲食店
- 2 構造

木造

3 整備地番

秦野市寺山字鷹採1724, 1726, 1728-1, 蓑毛1142

4 敷地面積

984. 73㎡ (容積率100%、建ペい率50%)

5 建築面積

63.40㎡(建築物を真上から見た面積)

6 延べ面積

59.29㎡ (床面積の合計)

※ 厨房7. 29㎡、オープンスペース42. 82㎡

- 7 施設の特徴
- (1) 屋根:フッ素ガルバリウム鋼板
- (2) 外壁:木目調窯業系サイディング*
- ※ 10年ほどで塗装が必要。木材は3年ほどで塗装が必要であるため、維持管理を考慮して採用した。秦野産材は建物内のオープンスペースの腰壁で使用する(高さ1.1 m)。
- (3) 天候急変時などの避難小屋としても活用できるよう、厨房や物販スペースとオープンスペースを区画できるよう、施設内にシャッターを設置している。





【木目調窯業系サイディングイメージ】

- 8 歳出予算
- (1) 総額

86,305,000円

(2) 内訳

ア 報償費(委員・イベントゲスト謝礼) 811,000円

- イ 消耗品費
 - 1,000,000円
- ウ 役務費(SNS発信・神奈中バス車内広告)
 - 2,980,000円
- エ 委託料(広告物制作、イベント実施)
 - 3,700,000円
- 才 工事請負費

75,814,000円

力 備品購入費 (調理器具等)

2,000,000円

- 9 歳入予算
- (1) 総額

86, 305, 000円

- (2) 内訳
 - ア 地方創生推進交付金(交付率1/2)

43, 152, 000円

イ ヤビツ峠周辺観光振興事業費補助金

6, 162, 000円

ウ ふるさと基金繰入金

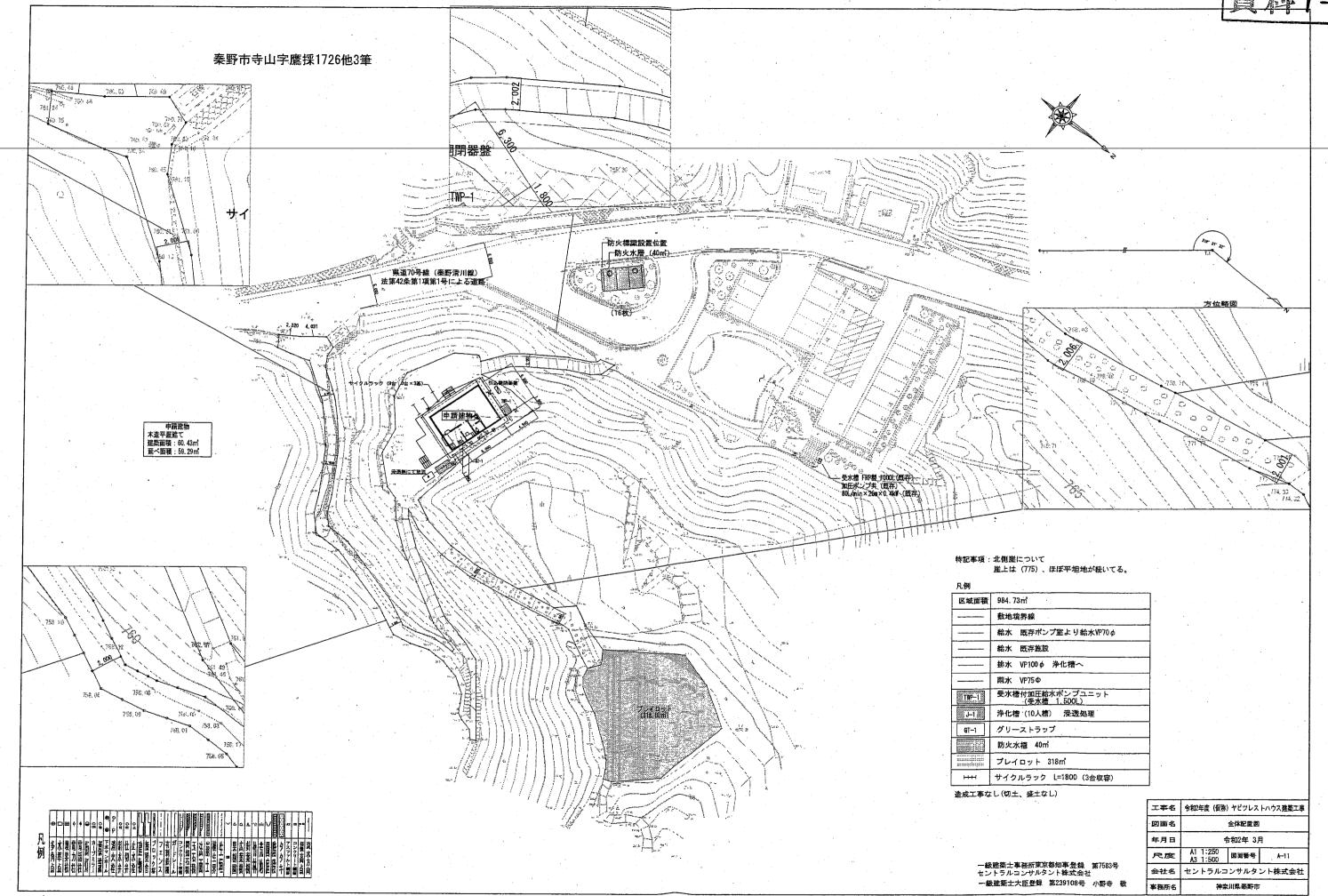
15,415,000円

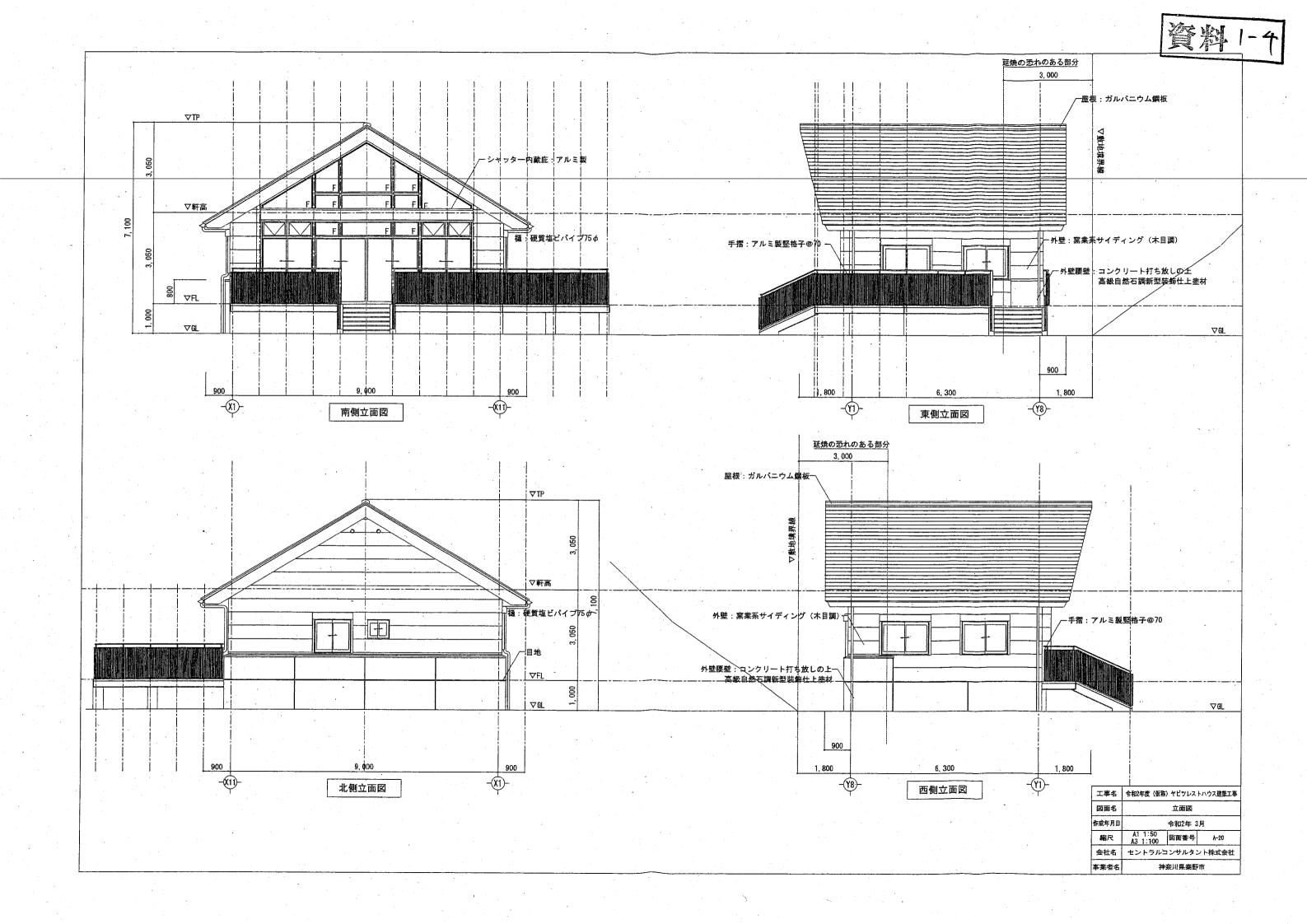
工 東財産区繰入金

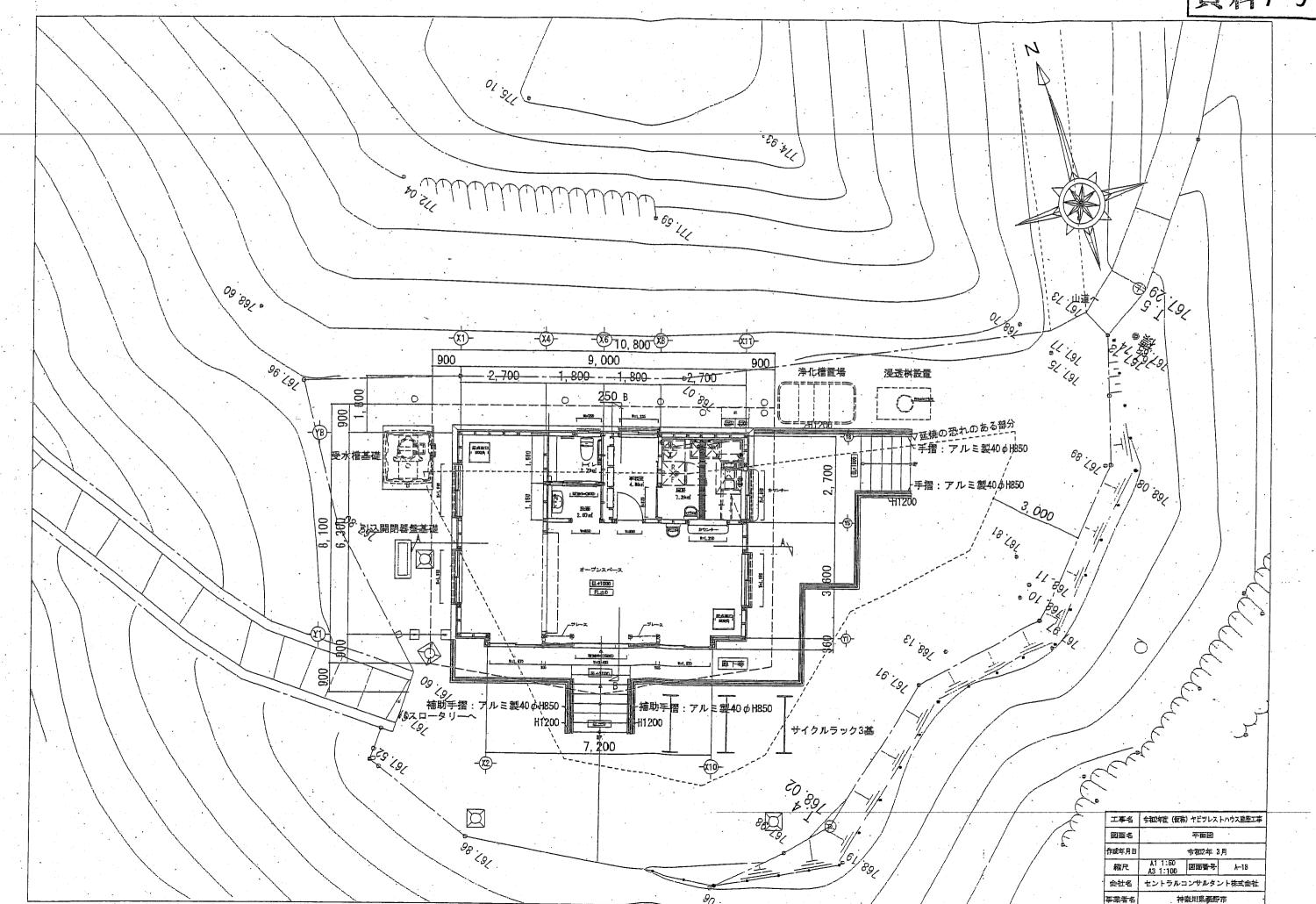
21, 576, 000円

※ 一般財源の持ち出しはなし。









ヤビツレストハウス(仮称)の運営方法等について

1 運営者選定方法

公募型プロポーザル方式(令和2年11月実施)

- ※ 運営事業者は、アウトドア関連企業、山小屋経営者や地元活動団体など、 登山・サイクリングに精通している者を想定。
- ※ プロポーザルにおいては、ヤビツ峠への来訪者に合ったサービスに関する提案や地域と一体となった観光·産業振興への貢献に関する提案を重視。

2 運営方法

普通財産として取り扱い、運営者と建物賃貸借契約を締結する。

3 賃借料

秦野市普通財産の貸付け及び売渡しの事務処理に関する規程では、「その都 度定める額とする」とされているため、次の2つの方法で検討。

(1) 維持管理コストから算出する場合

540,000円/年(45,000円/月)

公共施設再配置計画を考慮し、市が行うべき日常的な維持管理コストや、中長期的な維持管理コストを見込み、持ち出しがないよう設定するもの。

(2) 行政財産の目的外使用に係る使用料に関する条例に準じる場合 349,136円/年(約29,000円/月)

使用料は、土地又は建物について定められた評価額に、土地は4%、建物は7%を乗じて得た額で算出される。

- → (2)では、維持管理について、市の持ち出しが出てしまうため、(1)の額 5 4 0,000円/年を下限とし、運営者が提案した額で契約を締結する。
- 4 オープン時期

令和3年3月

5 表丹沢魅力づくり構想における位置付け

~表丹沢の東側の新たな拠点施設~

6 主なコンセプト

~サイクリストや登山者などの活動を支援する拠点~

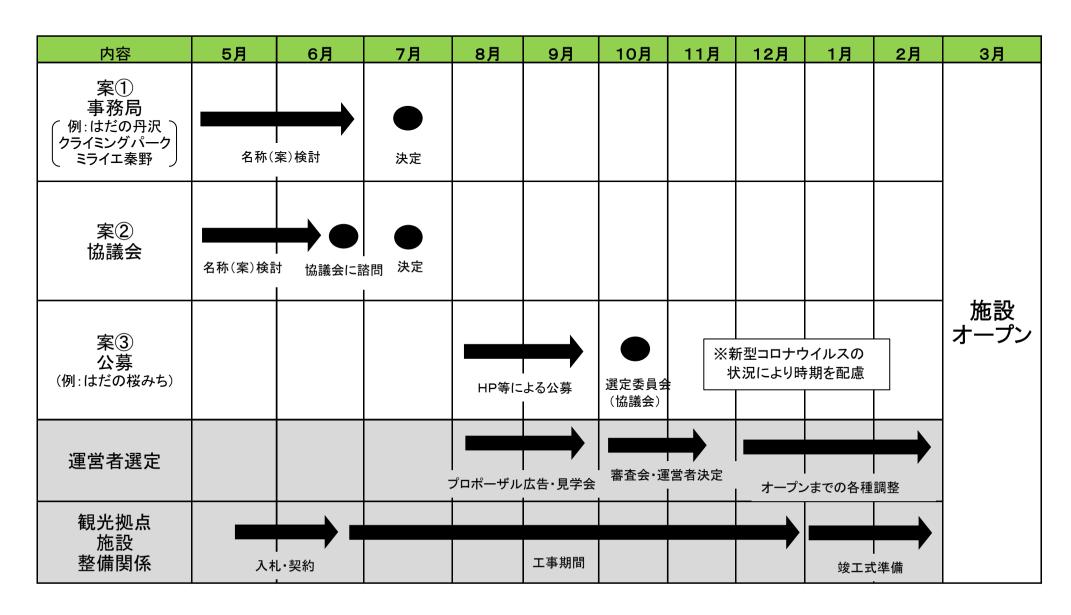
7 運営内容

- (1) 軽食等の提供
- (2) ヤビツ限定アウトドアグッズ等の販売
- (3) 体験プログラムの受付場所(森林セラピー体験、登山ツアー等)

8 ターゲット別の主な活用方法

- (1) サイクリスト
 - ・ヒルクライムのゴール地点としての休憩場所(軽食等の販売)
 - ・サイクリストの「ヤビツルール」発信(商品やチラシ等)
 - ・メンテナンスキットの貸し出しや販売
- (2) 登山者
 - ・登山の集合、解散場所のほか、登山中の休憩場所
 - ・ヤビツ峠限定Tシャツの販売
 - ・ヤマビル対策設備の設置(エアーコンプレッサー等、衣服や靴に付いた ヤマビルを落とせる設備を検討中)
- (3) 観光客や地域住民
 - ・イベントや観光情報発信(表丹沢などのほか、近隣市町村も想定)
 - ・プチセラピー体験(ハンモックやヨガマットの貸し出しなど)

ヤビツレストハウス(仮称) 名称検討スケジュール



土地利用委員会

調整部会

審議案件報告書

報告4

(令和2年4月1日 調整部会)

令和2年5月(定例部長会議) 開発指導課

	(〒和2年4月1日 調整部会)	<u> 1712十9月(</u>	正例部長会議》 開発指导課			
番号	事業名	計画地	事業主	用途地域	開発面積(㎡)	計画概要
1	(事業名)	北矢名字西寺ノ前965番ほか	(事業主名)	市街化調整区域	2771. 59	駐車場の整備 (67台)
2	(事業名)	鶴巻字アラヤ2258番1ほか	(事業主名)	第一種低層住居 専用地域	579. 49	共同住宅1棟 (単身用10戸)
3	(事業名)	曽屋字六間830番1ほか	(事業主名)	工業地域	3555. 29	事業所1棟(給食センター)
4	(事業名)	東田原字くずは台55番49	(事業主名)	第一種中高層住居 専用地域	699. 37	障害者施設(日中サービス支援 型共同生活援助施設)1棟
5	(事業名)	堀川字松並207番5	(事業主名)	第一種中高層住居 専用地域	2096. 92	専用住宅11戸

⁽注)区域面積1,000㎡以上の環境創出行為(自己用住宅1戸は除く)及び集合住宅等で10戸以上の環境創出行為を掲載。

